

令和5年8月9日
北九州市建築都市局
企画調整局

報道機関各位

世界的建築家「隈 研吾」氏が来北! 武内市長と北九州市のアーバンデザインについて意見交換をします

今後の北九州市の市政展開にあたり、大局的・専門的な助言や北九州市に関する発信等を行っていただく「北九州市アドバイザー」の一人である、世界的建築家「隈 研吾」氏が、下記のとおり、北九州市を訪問し、市長と意見交換をすることとなりました。



当日は、「世界に発信できる北九州市のアーバンデザインを考える」をテーマにものづくり、伝統と歴史、環境など、北九州市のポテンシャルを生かした都市デザインの視点から、①武内市長ほか担当部局と意見交換を行います。

また、意見交換後は、北九州市をより肌で感じてもらうべく、②旦過地区及び角打ちを視察いただきます。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、取材方よろしくお願いいたします。

記

1. 日時：令和5年8月15日（火） 16：30～17：40
 2. 場所：①意見交換 北九州市役所本庁舎5階 プレゼンルーム
②視察 旦過地区及び赤壁酒店（北九州市小倉北区魚町 4-5-4）
- ※取材可能な時間・場所については、「別紙 行程表」をご確認ください。

【問い合わせ先】

- 意見交換会に関すること
建築都市局都市再生企画課
担当：正野(課長)、堀越(係長) 電話：093-582-2502
- 北九州市アドバイザーに関すること
企画調整局企画課
担当：一徳(課長)、伊東(係長) 電話：093-582-2965

隈 研吾

【略歴】

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。

慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。30を超える国々でプロジェクトが進行中。

自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。主な

著書に『全仕事』（大和書房）、『点・線・面』（岩波書店）、『負ける建築』（岩波書店）、『自然な建築』、『小さな建築』（岩波新書）、他多数。



【北九州市との関わり】

戸畑区役所を含む戸畑C街区整備事業の設計に携わる。また、本年5月には、世界で活躍する建築家 隈研吾氏と、小倉織を復元再生した染織家 築城則子氏、両者の出会いにより、分野を越えたコラボレーションによるテキスタイルブランド「KUMASHIMA」が誕生。

【戸畑C街区整備事業】



【KUMASHIMA】



出典：隈研吾建築都市設計事務所ホームページ